

## 表紙の解説（第4グループ）

### 歴史と伝統を誇る【小樽カントリー倶楽部新コース】

歴史と伝統を誇る小樽カントリー倶楽部新コース。札幌ゴルフ倶楽部輪厚コースと共に道内ゴルフ場の双壁である。近年はニトリレディースゴルフトーナメントの開催で有名だが、その前には男子ツアーのサン・クロレクラッシュも長く開催されていた。しかし、その伝統を飾るのはやはり1990年と1999年に開催された日本オープンゴルフ選手権であろう。90年の優勝者は中嶋常幸、99年は尾崎直道。99年の大会は強風と寒さで稀にみる過酷なコンディションとなり、優勝スコアが10オーバーであった。

表紙の写真は2017年4月29日撮影。私は毎シーズン、この日に小樽CCから始めることを20年以上ルーティンとしている。手稲山の残雪から吹き降りる風は未だ冷たいが、待ちわびた青々とした芝が目優しく眩しい。当たり前だが、ゴルフ場は自然豊かで季節ごとに違う美しさを見せてくれる。夏もいい。秋もいい。



夏の景色



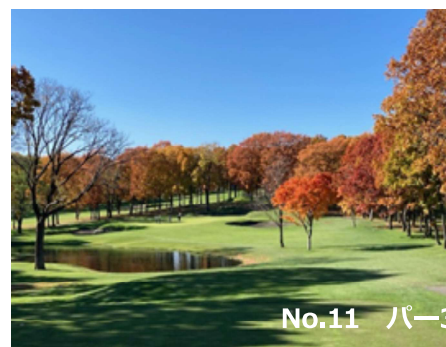
秋の景色

さて、最後に自分が理事を務めているもう一つの雄、札幌ゴルフ倶楽部輪厚コースのPRもしたい。ここ2年程かけてコースを改造した。大変評判がよく、輪厚コースの魅力が更に高まった。両コースともなかなか予約を取れないのが玉に瑕である。

第4グループ ガバナー補佐 古野 重幸



輪厚コース No.5 パー5



No.11 パー3



表紙